

地域で輝く中小企業が
日本の未来を拓く

第4回

経営フォーラム

2015年 2月16日(月)

- ◆ 時間 13時～20時
- ◆ 会場 松山全日空ホテル
- ◆ 登録料 10,000円(記念講演・分科会・懇親パーティ)

記念講演

「体脂肪計タニタの社員食堂」
で有名な

株式会社タニタ
代表取締役

谷田 千里 氏



主催



愛媛県中小企業家同友会

実行委員長あいさつ

現在の日本経済は、円安の進行、震災復興・耐震需要、消費税増税の駆け込み需要で、全体的な業況には一定の改善が見られました。しかし、私たち愛媛の中小企業の業況感はいかがでしょうか。円安による原材料価格の上昇、深刻な人手不足やそれによる人件費の上昇、電気料金や運送費の値上げ等々、不安材料は山積し、今後の経営環境は決して楽観視できるものではありません。

年に一度行われております愛媛県中小企業家同友会経営フォーラムも本会で4回目となりました。同友会の目指す、「良い会社をつくろう、良い経営者になろう、良い経営環境をつくろう」という「3つの目的」のもと、『人を生かす経営』の本質をしっかりと学び、時代の変化に対応し得る持続可能な企業づくりを達成するため、このフォーラムが経営課題の解決のヒントになればと思っております。

当日は、会員はもとより、多くのゲスト参加の皆様とお会いできるのを楽しみにしております。

第4回経営フォーラムの開催目的

- ① 労使見解の精神を柱にした経営指針を確立し、社員と共に学び共に育ち合い、雇用が出来る企業をつくるという『人を生かす経営』こそが、顧客・社員・地域に責任の持てる企業であり激動の時代を克服する企業づくりです。その意味からも『人を生かす経営』を学ぶ場としています。
- ② 企業づくり・人づくり・地域づくりの運動をすすめる経営者団体として、『人を生かす経営』を根底に据えながら、地域に暮らすさまざまな人々と課題を共有しながら「持続可能な企業をどうつくるのか」「働く職場をどうつくるか」「人間らしく生きる地域をどうつくるか」を共に考え、共に一歩を踏み出す機会とします。
- ③ 全愛媛で取り組みます。
- ④ 愛媛同友会の活動理解を図る場とすると共に、仲間づくりに寄与する会合とします。

■(注)【人を生かす経営】=【労使見解の精神を生かした経営指針を確立し、社員教育を進め、求人を行う】

■(注)【人を生かす経営の総合実践】=【人を生かす経営を、産学官連携の枠組みで、条例制定運動を通して、地域と企業で実践する】

実行委員長
株式会社ナカフードサービス
代表取締役
中周作



【記念講演】

テーマ

「健康をはかる」から「健康をつくる」へ ～タニタの人財戦略と業態転換の道程～

「体脂肪計タニタの社員食堂」(大和書房)や「丸の内タニタ食堂」で有名自社を、健康を包括する事業へと飛躍させ、脚光を浴びる

株式会社タニタ 代表取締役 谷田 千里氏



■講師プロフィール

【略歴】

昭和47年 誕生

平成9年 佐賀大学理工学部卒業

株式会社ニュートン入社

平成10年 株式会社船井総合研究所入社

平成13年 株式会社タニタ入社

平成17年 タニタアメリカINC 取締役

平成19年 株式会社タニタ 取締役就任

平成20年 株式会社タニタ 代表取締役社長就任

■企業データ

資本金 5,100万円

創業 1923年12月

年商 140億円

社員数 1,200名

(グループ)

事業内容 製造業

(精密機械)

代表取締役社長就任以降は、社員食堂のメニューをレシピ化した「体脂肪計タニタの社員食堂」(大和書房)の発刊や「丸の内タニタ食堂」のオープン、平成24年度の厚生労働白書でも掲載されている社内での健康プロジェクトの実施など、メーカーの既存事業にとらわれずに精力的に活動している。

【ガイダンス】

テーマ

経営フォーラムで何を学ぶのでしょうか? ～経営フォーラムの目的・意義～

報告者



鎌田 哲雄氏 愛媛同友会 専務理事

社員教育

分科会

1 社員の評価や教育でお悩みの方はこの分科会へ

報告者 **川中 英章**氏 (株)EVENTOS 代表取締役
広島同友会 県理事・求人社員教育委員長



テーマ **経営ビジョンに基づく新卒採用・「共育」で、「誇りと豊かさ」を育む**
～わが社の企業づくりの実践～

川中さんは2004年に同友会に入会。広島同友会の共同求人活動に参加して6名を採用するも、教育・評価制度も迎え入れる環境もなく、退職が続きます。その後、新入社員研修に関わる中で、経営者がビジョンを示し、社員の目標を共有し、経営者と社員が共に歩む経営の意味と大切さに気づきます。2008年以降は毎年、新卒採用を行い、現在は新卒社員と既卒社員が半々に。社員と共に「10年後のビジョン」をつくりあげています。

会社概要

■設立:1987年 ■社員数:35名、うちパート・アルバイト9名 ■資本金:4,000万円 ■年商:3億9,000万円 ■事業内容:ケータリング、飲食店、ワインショップ、農村活性化業 ■URL: <http://www.eventos.co.jp>

経営指針

分科会

3 業績を上げる方法、ビジョンの作り方でお悩みの方はこの分科会へ

報告者 **平野 啓三**氏 (株)平野 代表取締役
愛媛同友会 代表理事



テーマ **業績を上げる鍵は、経営指針!**
～あなたは10年後のビジョンを語れますか?～

同友会運動と会社の発展は不離一体です。同友会での活動を通じて学びを深め、会社経営に活かし発展を続ける(株)平野。その核になるのは、毎年作成している経営指針書です。そこから生まれる未来への取り組みが新しい仕事を作り、採用や人材育成の取り組みへと繋がっているのです。社内委員会活動を通じた学ぶ組織作りを取り組み、10年ビジョンの作成にも着手しています。

会社概要

■設立:1982年 ■社員数:31名、うちパート・アルバイト3名 ■資本金:3,000万円 ■年商:6億3,000万円 ■事業内容:保険調剤、医薬品販売 ■URL: <http://www.hirano-pharmacy.co.jp/>

中小企業振興基本条例

分科会

5 自社を憧れの存在にする事に関心がある方はこの分科会へ

コーディネーター **鎌田 哲雄**氏 愛媛同友会 専務理事

テーマ **条例運動は、企業を“憧れの存在”にする運動!**
～東温市と松山市の中小企業振興基本条例の制定と実践の鍵は、産学官連携～

愛媛同友会は近年、中小企業経営の未来を切り拓くビジネスモデルとして『人を生かす経営』の総合実践の一環として産学官連携を進めています。条例運動は企業にとって業績が上がる等の実利が伴う運動でもあります。企業の実利とは、地域から支持されていることの証明でもあります。

今回は、企業を“憧れの存在”にする中小企業振興基本条例制定と実践について東温市と松山市の事例を中心に、「産学官連携」に焦点をあてて報告します。

パネリスト

- 和田 寿博氏 愛媛大学法文学部 教授/松山市中小企業振興円卓会議 座長
- 山本 一英氏 東温市産業創出課 課長補佐兼商工観光係長
- 米田 順哉氏 NPO法人家族支援フォーラム 理事長/愛媛同友会 理事/松山市中小企業振興円卓会議 委員
- 藤岡 貞雄氏 藤岡萬建設(有) 代表取締役/東温支部 幹事/東温市中小零細企業振興円卓会議 委員



求人

分科会

2 採用(新卒・中途)や社員の活かし方でお悩みの方はこの分科会へ

報告者 **堂上 勝己**氏 梅南鋼材(株) 代表取締役
大阪同友会 代表理事



テーマ **新卒雇用は新たな仕事づくりの第一歩**
～新卒と共に挑むこの10年間の泣き笑いを振り返り
100名企業のビジョンを語ります～

中小企業での雇用の意義を感じ新卒雇用を始めた堂上さん。人手が余っている自社に更に人を増やすことになり、新入社員のために新しい仕事を探しだすという羽目になります。設備投資を行い、準備を整えたが早期の退職。その体験から「良い会社の条件」を全社員から抽出し、自社改革に乗り出します。現在、同社は新卒雇用をきっかけに、業績・収益性を著しく向上させ成長を続けています。

会社概要

■設立:1956年 ■社員数:34名、うちパート・アルバイト1名 ■資本金:2,000万円 ■年商:5億4,770万円 ■事業内容:鋼材の販売、鋼板の切断や曲加工など ■URL: <http://bainai.jp/>

障がい者

分科会

4 社員の個性や可能性を引き出すことに関心がある方はこの分科会へ

報告者 **小出 晶子**氏 タイヨー機械(株) 代表取締役
愛知同友会 障害者問題委員



テーマ **働くことで社会とつながる**
～一人ひとりの可能性が気づかせてくれた「よい会社」とは～

同社が初めて障がい者を雇用したのは15年前。現在、15名が働いています。「人は、働くことで社会とつながる」と考える小出さんは、まずはやってみよう!がモットーです。どうしたらできるか?の発想で、製造工程を工夫し、作業道具を自前で作り、一人ひとりに合った仕事を見つけ出します。社会貢献や人間尊重などと構えることなく、あたり前のこととして雇用に取り組むうち、気がつく補い合いたすけ合う働きやすい会社に近づいていました。「障がいがあっても」ではなく「障がいがあるから」働ける企業を目指す、同社の毎日を報告します。

会社概要

■設立:1970年 ■社員数:75名、うちパート・アルバイト72名(うち知的障がい者12名、聴覚障がい者2名、精神障がい者1名) ■資本金:1,000万円 ■年商:4億円 ■事業内容:自動車部品、事務用機械部品の組立 ■URL: <http://www.tiy.jp/>

開催要項

日時

2015年2月16日(月) 13時~20時

会場

松山全日空ホテル

〒790-8520 愛媛県松山市一番町3-2-1
TEL: 089-933-5511

登録料(記念講演・分科会・懇親パーティ)

10,000円 ※2月9日以降の払い戻しは致しませんので、あしからず、ご了承ください。

分科会

ご希望の分科会をお選びください。

※各分科会の定員は申し込み先着順となりますので、申込書には第2希望までご記入ください。

交通アクセス

〈飛行機でお越しの方〉 松山空港からタクシーで20分

〈JRでお越しの方〉 松山駅からタクシーで10分
松山駅から市内電車で15分

〈お車でお越しの方〉 松山インターから車で20分

周辺地図



お車でお越しの方は、松山全日空ホテル有料駐車場、もしくは近隣の有料駐車場をご利用ください。

タイム
テーブル

12:00 受付開始
13:00 開会 記念講演 ガイダンス
15:15 分科会
18:30 懇親パーティ
20:00 閉会

お申込みの方法

①チケット購入によるお申込み

(チケット購入時にこの申込み用紙をFAXしても構いません)

②申込み用紙をFAXした後の振込みによる申込み

振込先

金融機関名	支店名	科目	口座番号	受取人名
伊予銀行	石井支店	普通	122217	愛媛県中小企業家同友会 服部 豊正
愛媛銀行	味生支店	普通	1527909	愛媛県中小企業家同友会 服部 豊正

お申込みFAX番号

089-968-3107

申込期限

2月9日(月)

お申込み期限までにお支払いいただきますようお願いいたします。

参加申込書 (参加されない方も、会員の方はお手数ですがFAXにてご連絡下さい。)

参加者氏名 フリガナ	所属 いずれかに○をつけてください		
	同友会会員(支部名)	支部)	
	ゲスト(紹介者名))	
企業名	役職	TEL	
		FAX	
フォーラムに 参加	いずれかに○をつけてください 不参加	参加希望の方はご希望の分科会を第2希望までご記入ください。 第1希望() 分科会) 第2希望() 分科会)	

お申込み
お問い合わせ先

愛媛県中小企業家同友会

〒791-8057 松山市大可賀 2-1-28 アイテムえひめ TEL 089-968-3112 FAX 089-968-3107

ご記入いただいた情報は、愛媛県中小企業家同友会からの各種事務連絡・情報提供のために利用いたします。

会外ゲストの参加も大歓迎です。中小企業経営者の方、個人事業主の方、経営幹部の方、後継者の方などのご参加をお待ちしております。